

科目名	品質・安全マネジメント特論	英文表記	Advanced Lecture on Quality and Safe Management		平成24年3月21日
科目コード	6017				
教員名:宮田恵守、高木茂、杉本和英、正木忠勝、三枝隆裕 技術職員名:					作成
対象学科/専攻コース	学年	必・選	履修・学修	単位数	授業形態
全コース	専2	選択	学修	1単位	講義
授業期間	後期				
科目目標	工業製品の品質及び製品安全に関する基本的な考え方を理解する。				
総合評価	製品安全、半導体、食品、ソフトウェア(I、II)の各分野に関する演習課題を出し理解度を見る。(各20%)				
達成度目標と評価方法	科目達成度目標(対応するJABEE教育目標)		達成度目標の評価方法		
	①	製品安全、半導体、食品、ソフトウェア(I、II)の各分野の本質を理解し、論理的な思考力を身につける(機A-1、メA-1)	⇒	正しく理解し、身につけているか定期試験で評価する。	
	②	製品安全、半導体、食品、ソフトウェア(I、II)の各分野の現象を定量的に記述・解析することができる(機A-2、情A-2、生A-2)	⇒	正しく記述・解析することができるか定期試験で評価する。	
③	多方面へ興味を持ち、専門分野の継続的な自己学習力を身につける(機B-2、生B-2)	⇒	継続的な自己学習を行っているか、定期試験で評価する。		
本科・専攻科教育目標	1	2	3	4	JABEEプログラム名称
	○			◎	JABEEプログラム教育目標
授業概要、方針、履修上の注意	各コース分野に関わりの深い工業製品を題材に、各コースの担当教員がオムニバス形式で講義をおこなう。				
教科書・教材	教員自作プリント及びパワーポイント				
<b>授業計画</b>					
週	授業項目	時間	授業内容		自学自習(予習・復習)内容
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16	ガイダンス・品質規格の基本	2	ISO9001シリーズの基本的考え方と概要		
17	製品安全規格	2	UL等の製品安全規格とその概要		
18	半導体・電子デバイス分野	2	半導体や電子デバイスのハードウェア設計を例に企業側の視点		
19	食品分野	2	食品偽装問題を例に、食品の品質や安全に対する企業側の視点		
20	食品分野	2	食品偽装問題を例に、食品の品質や安全に対する企業側の視点		
21	ソフトウェア分野 I	2	ソフトウェアに関連した、品質・安全管理に対する企業側の視点		
22	ソフトウェア分野 II	2	ソフトウェア開発における品質管理手法		

23	課題演習	1	各コースに対応した課題と演習	
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				
期末	期末試験	<input type="checkbox"/>		
学習時間合計		15	実時間	11.25
自学自習(予習・復習)内容(学修単位における自学自習時間の保証)				標準的所用時間(試行)
①	講義前の予習, 講義後の復習を必要とする。			15時間
②				
③				
備考欄				

学習時間は、実時間ではなく単位時間で記入する。(45分=1、90分=2)